

2020年3月11日

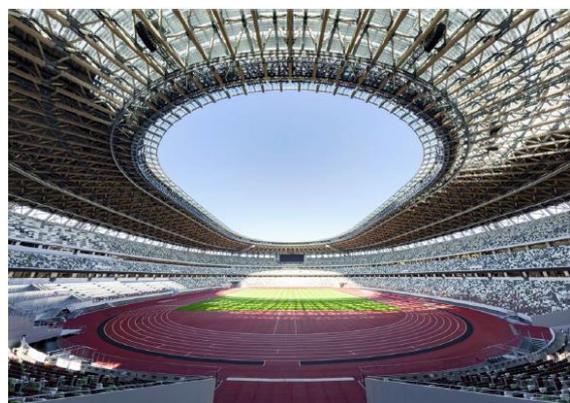
AGCの建築用ガラスが国立競技場に採用

AGC（AGC株式会社、本社：東京、社長：島村琢哉）の建築用ガラスが、国立競技場（東京都新宿区）に採用されました。

今回採用されたAGC製の建築用ガラスは、2枚の板ガラス（フロート板ガラスと網入板ガラス）を特殊フィルムで圧着した安全性の高い合わせガラスで、多くの観客が訪れる競技場の安全性に寄与します。



国立競技場外観



スタジアム内観

大成建設株式会社提供

AGCグループは、経営方針 **AGC plus** の下、世の中に「安心・安全・快適」を、お客様に「新たな価値・機能」を、プラスする製品づくりに取り組んでいます。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC株式会社 広報・IR部長 玉城 和美

（担当：太田 TEL: 03-3218-5603 E-mail: info-pr@agc.com）

*個人情報は当社プライバシーポリシーに従ってお取扱いをさせていただきます。